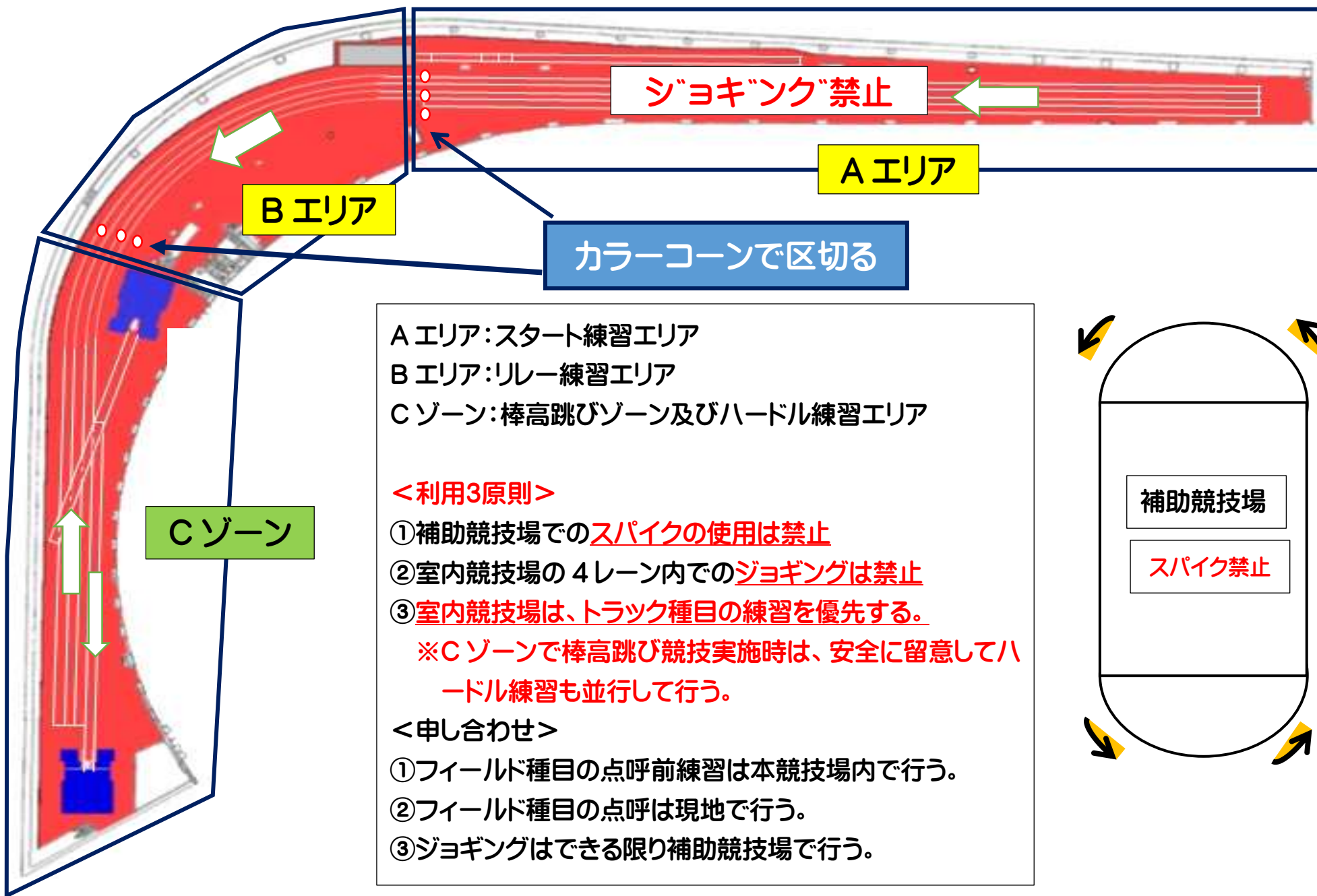


# 【大会時の補助競技場・室内競技場の利用の仕方】



Aエリア:スタート練習エリア  
Bエリア:リレー練習エリア  
Cゾーン:棒高跳びゾーン及びハードル練習エリア

## <利用3原則>

- ①補助競技場でのスパイクの使用は禁止
- ②室内競技場の4レーン内でのジョギングは禁止
- ③室内競技場は、トラック種目の練習を優先する。  
※Cゾーンで棒高跳び競技実施時は、安全に留意してハードル練習も並行して行う。

## <申し合わせ>

- ①フィールド種目の点呼前練習は本競技場内で行う。
- ②フィールド種目の点呼は現地で行う。
- ③ジョギングはできる限り補助競技場で行う。